

製品安全データシート (MSDS)

断熱板 高温耐久グレードHIPGタイプ

平成21年4月10日更新

1. 製造元情報

【会 社 名】 菱電化成株式会社
【住 所】 兵庫県三田市三輪二丁目6番1号
【担当部門】 品質保証課
【電話番号】 079-562-9705 【FAX番号】 079-562-9716
【緊急連絡先】 技術部 079-562-9701
【整理番号】 PGX.595

2. 製品名 ミオレックスPGX-595

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区分 混合物（無機化合物）

化学名	ホウ素化合物	珪素化合物	ガラス繊維
成分及び含有量%	5~10	15~20	65~75
化学式又は構造式	—	—	—
官報公示整理番号 (化審法、安衛法)	—	—	—
CAS No.	—	—	65997-17-3

4. 危険有害性の要約

【分類の名称】 分類基準に該当しない
【危険性】 不燃物であり、特に危険性はない
【有害性】 通常の状態では該当しない
【環境影響】 知見なし

5. 応急措置

通常の使用では特に問題無し。
切断加工時に発生する粉塵については以下の処置を行う。
【目に入った場合】 目をこすらないようにして、清浄な水で最低15分以上洗眼し医師の手当を受ける。
【皮膚に付着した場合】 皮膚に付着した部分を石鹸水または多量の水で洗い流す。
【吸入した場合】 該当しない
【吸入・誤飲下した場合】 粉塵を吸入した場合は、うがいをする。
誤飲下した場合は、自発的に吐かせた上で医師の手当を受ける。

6. 火災時の措置

【消火方法】 本品は不燃物であるので燃焼しない。

7. 漏出時の措置

・成型品のため通常の状態では飛散しない。ただし、切断加工時に発生する粉塵については、以下の方法で飛散を防止する。
・適切な保護具を着用の上、風上から作業を行い、風下の人を待避させる。
・回収作業においては、真空集塵機等で吸い取る等、粉塵が飛散しない方法で取り除く。

8. 取扱い及び保管上の注意（切断加工を行う場合）

【取扱い】 ・みだりに粉塵を発生させない。
・粉塵の吸入防止のため、取扱い時には必ず防塵マスク、保護眼鏡等の保護具を着用する。
・加工作業を行う場所では、全体換気および設備の密閉化を適正に行い局所排気装置（集塵機、除塵機）を設置すること。
【保管】 吸湿に注意すること

9. 暴露防止措置及び保護措置

管理濃度、許容濃度：労働省告示第26号
【管理濃度】 設定されていない
○日本産業衛生学会（労働省安全衛生指導事項）
設定されていない
○ACGIH（1993年度版）
設定されていない
【設備対策】 ・密閉された装置、機器または局所排気装置を設けて粉塵の飛散がないようにする。
・取扱い場所の近くに洗眼及び身体洗浄のための設備を設ける。
【保護具】 呼吸用保護具：粉塵用マスク
保護眼鏡：ゴーグル型、防災面
保護手袋：耐油性手袋
保護衣：保護前掛け

10. 物理的及び化学的性質

【外観等】 白色の積層板
【比重】 2.0~2.2
【沸点】 なし
【溶解度】 水に不溶
【引火点】 なし
【爆発範囲】 なし
【発火性】 （自然発火性、水との反応性）データなし
【酸化性】 データなし
【ph】 なし
【オクタノール/水分分配係数】 なし
【におい】 なし
【蒸気圧】 なし
【蒸気密度】 （空気=1）なし
【発火点：℃】 データなし

11. 安定性および反応性

【安定性】 通常の状態では安定
【反応性】 なし
【分解生成物】 データなし

12. 有害性情報

【急性毒性】 データなし
【慢性毒性】 データなし
【刺激性】 データなし
【感作性】 データなし
【がん原性】 データなし
【変異原性】 データなし
【生殖毒性】 データなし

13. 環境影響情報

【分解性】 データなし
【魚毒性】 データなし
【蓄積性】 データなし

14. 廃棄上の注意

産業廃棄物に該当するので許可を受けた廃棄物処理業者に法律の定める方法にて委託し廃棄する。

15. 輸送上の注意

取扱いおよび保管上の注意事項の記載事項による。
陸上輸送
【消防法】 該当しない
【容器表示】 品名、数量
その他、海上輸送—船舶安全法（危規則）、航空輸送—航空法などの法令に該当しない。
【国連番号、国連分類】 いずれも該当しない。

16. 適用法令

【消防法】 該当しない
【労働安全衛生法】
粉塵障害予防規則（切断加工時に発生する粉塵に対する処置）
・特化則 該当しない
・有機則 該当しない
・表示物質 該当しない
【毒、劇物取締法】 該当しない
【船舶安全法】 危規則第3条告示 該当しない
【航空法】 施行規則第194条告示 該当しない
【特定化学物質の環境への排出量の把握等管理の改善の促進に関する法律（PRTR法）】
該当しない（固形物であるため、切断等加工する事により発生する粉塵については、ホウ素化合物（No.304）としてPRTR法に該当する）

17. その他

引用文献：1) 国際化学物質安全性カード 化学工業日報社
2) 化審法の既存化学物質安全性点検データ集 (財)化学品検査協会
3) 化審法 化学物質 化学工業日報社
4) 化学品法令集 化学工業日報社
5) 主要化学品1000種毒性データ 海外技術資料研究所
6) 危険物総索引 日本海事検定協会
7) 危険物船舶輸送及び貯蔵規則ならびに関係告示 運輸省海上技術安全局監修
8) 新化学インデックス1993年版 化学工業日報社
9) セーフティデータシート 原料メーカー資料

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、必ずしも安全性を十分に保証するものではありません。また注意事項は通常の実施を前提としたものでない特殊な取扱いの場合には用途、用法に適した安全対策を実施の上ご利用ください。